

コンクリートスノコの間隙塞ぎ

取付簡単！



スラット ギャップカバー

『スラットギャップカバー』は、豚舎内コンクリートスノコの間隙を塞ぐプラスチック製のカバーです。



- 床下から風が上がってくるのを防ぎます。
- 給餌器まわりを取付ることにより、ピットへの飼料落ちを防ぎ、飼料コストの無駄をなくします。
- スノコエッジの摩耗を防ぎます。
- アニマルウェルフェアに適した商品です
- サイズは【隙間18-22mm用】 【隙間24-32mm用】の2種類です。



寸法L=1200mm 簡単にカット出来ます



カワバタ産業株式会社

<http://www.kawabata-sg.co.jp>

販売店

本社 〒372-0814 群馬県伊勢崎市田中町31-1
TEL 0270-61-7891 / FAX: 0270-61-7892
さいたま営業所 〒338-0812 埼玉県さいたま市桜区神田154-4 関口ビル1F
TEL 048-854-8507 / FAX 048-857-3055
E-mail info@kawabata-sg.co.jp

スラットギャップカバーの設置方法



画像1： スラットギャップカバーを約20度の角度で隙間に置きます。

画像2： 片側がしっかりはまるところまで押し込みます。

画像3： 硬いゴムハンマーなどを使用して、残りの隙間を埋めるように反対側もはめ込みます。

画像4： **スラットギャップカバーが浮きすぎているか確認して下さい。**

はめ込む際に角度が悪いと、表面にヒビが入り豚などが爪でカバーを引き上げてしまう可能性があります。
なお、カバーは使用前に隙間に対し15-20mm程度短く切っておくことをおすすめします。

画像5： 写真6を参考に正しい位置に取り付けてください。

画像7： **【重要】**カバーは取付後も写真7の右側のように表面が湾曲している必要があります。

画像8： 正しく取付ができるとカバーは動くことなく隙間を埋められ、その効果が発揮されます。

注意事項：カバーは圧力をかけすぎずに差し込む必要があります。通常のハンマーは使用しないでください。

カバーは使用前に20度で一晩保管しておくことをおすすめします。必要に応じてカバーを温めることは可能ですが、50度を越えないようにしてください。破損する恐れがあります。



カワバタ産業株式会社

<http://www.kawabata-sg.co.jp>

本 社

〒372-0814 群馬県伊勢崎市田中町31-1
TEL 0270-61-7891 / FAX : 0270-61-7892

さいたま営業所

〒338-0812 埼玉県さいたま市桜区神田154-4 関口ビル1F
TEL 048-854-8507 / FAX 048-857-3055
E-mail info@kawabata-sg.co.jp